

02 情報環境の利用

情報環境を利用するにあたっての基本的な注意を説明します。

利用の目的

教室に設置されたパソコンやプリンタ、メールサービスやインターネット利用環境といった本学の情報環境は、皆さんの教育研究活動を支援するために整備されています。ルールを守った利用を心がけましょう。

- 本学の情報環境は、教育研究を支援するために設置されている
- 教育研究活動と無縁な、個人的趣味や商業活動の目的で整備されているものではない
- 利用目的は各種規程やガイドラインに沿ったものでなくてはならない
- 違反行為には、その内容に応じた制裁処置がとられる

施設内のパソコンのシステムを変更しない

情報処理教室・自習室のパソコンで、ゲームを行うことをはじめ、教育・研究に関する目的以外に利用すること、パソコンに個人で持ち込んだソフトウェアをインストールすること、諸々の設定を変更することは固く禁止しています。

ネットワークを利用するときのマナー

ネットワーク上の掲示板など不特定多数の人が利用する場では、相手を不愉快にさせるような話題や言葉遣いは慎み、相手の立場を考えて情報を書き込むように、細心の注意を払いましょう。また、公序良俗に反する文章や画像などを書き込んだり投稿することは厳禁です。

利用上の注意

離席時は注意を

パソコンが起動していても利用者が見当たらない場合は、シャットダウンを行います。その場合、ファイルやデータが削除される等のトラブルが発生しても一切責任を負いません。また、持ち物の盗難にも注意してください。

利用時間などは掲示等でお知らせ

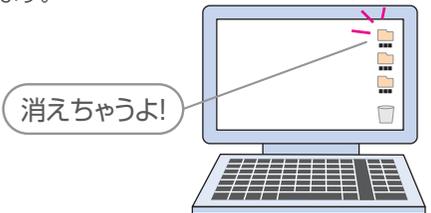
情報処理教室・自習室の利用時間およびヘルプデスクの受付時間や各種連絡は、各部屋の掲示等でお知らせしますので確認してください。

情報処理教室・自習室では静かに

情報処理教室・自習室は教育・研究の場です。大声で話す、音楽を聴くなどほかの利用者に迷惑がかかる行為は慎みましょう。

学内パソコンのSSDは一時保存場所

本学情報環境のパソコンのSSDには一時的に保存できますが、パソコン終了時に削除されます。



喫煙・飲食・通話などの迷惑行為は厳禁

情報処理教室・自習室に食べ物・飲み物を持ち込まないでください。また、携帯電話などでの通話は、ほかの利用者の迷惑となりますので固く禁止しています。



持込パソコン用電源コンセントについて

情報環境には、自分のパソコンを学内に持ち込んで学習や研究に利用したいといった方のために持込パソコンを利用できる場所がありますが、この様な場所に整備した電源コンセントは持込パソコン利用のために設置されているものです。パソコン利用以外での電源コンセントの利用は、固く禁止しています。

情報環境にて利用可能なメディア(USBフラッシュメモリ)

パソコンで作成したデータを本学情報環境のパソコンに残しておくことはできません。

パソコン終了時にパソコン内に保存したファイル等はすべて削除されます。必要なデータはUSBフラッシュメモリなどの記憶媒体や、OneDriveを利用して保存してください。大切なデータは別のUSBフラッシュメモリなどに二重に保存して管理した方が賢明です。破損やウイルス感染などの不測の事態に備えて、バックアップは必ず取るようにしましょう。



USBフラッシュメモリの注意点

● 取り外し方

タスクバーの通知領域にある[ハードウェアを安全に取り外してメディアを取り出す]アイコン



をクリックしてください。突然引き抜いたりすると、メモリ内のファイルが消えたり、破損することがあります。

● 差したまま置き忘れ・紛失する

USBフラッシュメモリをパソコンに差したまま置き忘れ、持ち運び中の紛失が後を絶ちません。紛失・盗難による情報漏えい、思わぬトラブルに巻き込まれる可能性があります。

● USBフラッシュメモリ内のファイル削除

USBフラッシュメモリにあるファイルを削除すると、デスクトップの「ごみ箱」に移動せず、即消去されてしまいます。実は必要なファイルだったとしても、すでに消去され取り出すことができません。また誤って消去やフォーマットをしてしまう事故もありますので、必ずバックアップを取るようにしましょう。

🔗 本学Webサイトでのお知らせ

システム作業などのため、利用時間を変更したり臨時にシステムを停止する場合は、本学Webサイト上のヘルプデスクのお知らせに掲載します。

🔗 USBフラッシュメモリとは

データの消去・書き込みを自由に行うことができ、電源を切っても内容が消えない特性を持つフラッシュメモリのパッケージに、USBコネクタの付いた記憶媒体。持ち運びに便利なコンパクトなサイズでありながら、10GBを超える容量を備えているものもあります。

🔍 OneDrive については、P056参照

🔍 置き忘れ・紛失については、P028参照

🔗 USBフラッシュメモリの寿命

一般的に寿命は5～10年が目安ですが、何度もデータ記録を繰り返すと絶縁体が劣化し、エラーが生じるようになります。エラーが生じたUSBフラッシュメモリに記録するとファイルが消えたり破損する可能性があるため注意しましょう。また長時間放置しても劣化が進みます。

Alert

席を離れる時は…

パソコンの利用中に席を離れる際は必ずパソコンをシャットダウンしてください。ログインしたまま席を離れると、あなたのユーザIDで第三者が勝手にプリントアウトしたり、いたずらメールを送るなどセキュリティ面から大変危険です。また、利用者が離席していると管理者が判断した場合、強制的にシャットダウンを行います。作業中のファイルやデータは失われるので注意してください。

授業中は立ち入り禁止

授業中の情報処理教室は利用できません。自習で教室を利用する前に、必ず時間割および利用時間を各情報処理教室ドアの掲示等で確認の上、入室してください。また、自習で教室を利用していて離席した際に、その教室で授業が始まってしまう場合もありますので注意してください。



Alert

USBポートの利用について

本学情報環境に設置されたパソコンのUSBポートは、セキュリティ確保とシステム全体への悪影響排除のため、一部の機器の利用を禁止します。



USBフラッシュメモリ



デジタルオーディオ



WiFiルータ・WiMAX